

第5 学年

総合的な学習の時間「未来の思いやり製作所～プログラミング的思考を生かして～」

1. ねらい

- 身近な生活の様々なものに内蔵されている光センサーなどの電子部品のしくみや機能を知る。
- 光センサーなどの動作を自分の意図でプログラミングすることができる。

2. 指導計画

児童は、プログラミングされたゲームや動画をダウンロードし、消費者として楽しんでいるが、作る側の立場を体感しながら、他者理解や情報活用力の向上をねらい、本単元を設定した。

3. 指導の実際

（10/17時間）

主な学習活動	評価
<p>7. ランプを組み立てる学習のこれまでを振り返り、めあてを知る。</p> <p>8. ペアごとに、プログラミングを確認し、発表の準備をする。</p> <p>＜児童が考えたプログラミング＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るくなったら開くカーテン ・太陽の光で熱中症予防を知らせる   <p>9. 互いのプログラミングを発表し、話し合う。</p> <p>10. ゲストティーチャーの話を聞いて、光センサーのプログラミングについて自分なりの考えをもつ。</p> <p>11. 次時の予告</p>	 <div data-bbox="1046 1128 1390 1249" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>太陽の光が強くなったらこのランプが点きます。</p> </div> <p>☆与えられた条件に合ったプログラミングをし、自分の考えを表現することができたか。【表現】（話し合い）</p>

4. 成果と課題

相手意識をもたせたことで、普段の生活でプログラミングされている事象がたくさんあることに気付かせることができた。また、それを基に、人のために役立つプログラミングは何かということについて話し合っ理解を深めさせることができた。